

## 目標達成計画

作成日: 平成22年 1 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	認知症が重度になられ、会話の疎通が困難になり介護量も増加した方の対応の。	その人の今までできていたことを大切にしながら、できなくなったことを補い、できるだけグループホームでの生活が継続できるよう支援する。	・重度の認知症に対する知識を職員が持つよう、スタッフ会で勉強会を開く ・無理強いをしない、本人の気が向くまで待つ介護を行う	3ヶ月
2	30	受診にいける方が少なくなり、以前から服用されている薬が、現状の状態にあったものかわからない。	主治医と相談し、往診を定期的にしていただけるようにする。	・スタッフ会で申し合わせを行い、夕食後やできない方は1日1回は口腔ケアが行えるようにし、チェックを日誌に記載する ・協力病院の高木歯科とも連携を取り、口腔機能の低下を防ぐ	12ヶ月
3	42	口腔ケアがきちんと行えていない。	夕食後に口腔ケアの時間を設ける	協力病院の高木歯科とも連携をとり、口腔機能の低下を防ぐ。	12ヶ月
4	35	グループホームあしたか独自の避難訓練を行っておらず、隣接の東寿苑との連携が上手く取れるかわからない	グループホームあしたか独自の避難訓練を行う	・消防署の東出雲出張所と連絡を取り、来年度はあしたか独自の避難訓練を行い、東寿苑との連携が取れるようにする	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。